

エターナル・ラブ・イスラエルは、日本国内でユダヤ人に福音を伝える働きです。

- 事務局：〒226-0027 横浜市緑区長津田 7-17-16-503 TEL:090-8729-0856
- ホームページ：<http://eli.holy.jp> ●メール：eternalloveisrael@gmail.com
- 銀行口座：三菱東京UFJ銀行 武蔵新城駅前支店 普通預金 0909009 エターナル・ラブ・イスラエル
- 郵便振込み：00200-9-79214 エターナル・ラブ・イスラエル

代表：宮本 純子

☆日本で出来るユダヤ人伝道の奇跡

宮本 純子☆



(写真:多くの在日ユダヤ人と一緒にハヌカを祝う)

2019年明けましておめでとうございます！
 愛する皆さま今年もよろしくお願い致します。
 昨年は、神様への感謝でいっぱい的一年でした。セカンド・ステージを歩み始めたばかりの小さな働きですが、メシアニックジューの講師をお招きして集会を3回も特別集会を開催し、皆さまとお会いできたこと。他にも数えきれない恵みのひとつひとつのことを神様に心から感謝致します。この一年も一歩前進していきますので、よろしくお願い致します。

私は、2018年12月3日(月)午後6時からのハバッド東京主催の第3回ハヌカパーティーに参加しました。東京タワーの麓の広場で数えきれない程たくさんのユダヤ人たちが集まりました。夜の暗闇に輝く東京タワーは、暗闇を照らすシンボルであるキャンドルです。その東京タワーの麓で多くの在日ユダヤ人と一緒にハヌカ(宮潔め)のお祭りをお祝いできて本当に幸せでした。まるでイスラエルにいるようなエルサレムにいるような気持ちでした。

ユダヤ人の子どもたちによるハヌカの賛美がピアノとバイオリンに合わせて4曲ありました。その後、ラビの話や在日イス



ラエル大使のヤッファ・ベンアリ大使と、自民党の中山泰秀議員のお話もありました。ハヌカは、油に関するお祭りなので、油で揚げたものを食します。ハヌカには欠かせない美味しいスフガニヤとラトケスを頂きました。その

後もピアノとバイオリンの演奏やコメディやフィルムなど盛りだくさんの大イベントでした。

「光は闇の中に輝いている。闇はこれに打ち勝たなかった。」

ヨハネの福音書 1:5

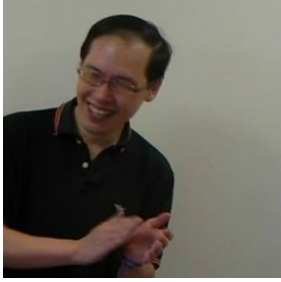
ハヌカの祭りでは8日間にわたってハヌキヤ(9本の燭台)に光を照らしていきます。点火用のろうそくは「シャマシュ」と呼びます。一日に1本ずつのろうそくにシャマシュから火が灯されます。8日目にはハヌキヤの全部のろうそくに火が灯ります。

世の光としてこられたイエスさまによる救いの光が、一人一人に照らされていくことを思わされます。イエスさまによる救いの光が、全世界

を照らしていきますように。日本から福音の救いの光が全世界に照らされますように。

今も光を待ち望んでいる世界中のユダヤ人が救われますように心からお祈りし、福音をお伝えしていきたいです。





☆ 不信者を通して、語られる全ての人の主 ☆

明石 清正

(カルバリーチャペル・ロゴス東京 牧師、ロゴス・ミニストリー 主催者)

初めまして、エターナル・ラブ・イスラエルに初めて寄稿させていただきます。ユダヤ人の救いのため、福音を語られているその働きを、主が日本でも行われていることに感動しています。

私は、東京で教会開拓をしている一牧師ですが、過去の海外宣教の経験もあり、世界宣教にも重荷が与えられています。今、アメリカでこの記事を書かせていただいています。自分の教会の群れの宣教会議に参加しているためです。

福音宣教について、ずっと思っていることがあります。自分の経験から、また神ご自身の言葉から、「神は全ての人の主であり、不信者を通してご自分のことを語ってください。」ということです。神は、あらゆるたとえを使ってご自分を表しておられますが、自然現象はもちろんのこと、結婚や農耕、国々の戦い、不正な財産管理の中にさえ表しています！いろいろな人間の営みを使って、ご自分が語られていることを示されています。

したがって神が語られるのは、必ずしも、神を信じている者やキリスト者だけに限りません。そこで、キリスト教とは全く関わりのない方々に福音を語る時に、既に関わってくださっている神の声が何であるかを霊の耳をすましながら聞こうと努めます。そして、その声を聞きながら、イエスがこの世に来られて、私たちの罪を神が赦すために、十字架につけられたという福音につなげます。福音を宣べ伝えるのは、ただ語るという一方向だけではなく、「聞いてから語る」という、双方向なのです。

それなら、なおさらのこと、ユダヤ人に対しては、聞いてから語る姿勢が必要です。神は、イスラエルのことを「わたしの証人」と呼ばれました(イザヤ 43:10)。ユダヤ人は、神を信じている時だけでなく、神に不従順な時でさえ、強く語っておられます。彼らは、神から愛された、選ばれた民であり、福音に敵対していたとしても、そうなのです。

ですから、実は、ユダヤ人から教えられる、そこから主について知ることは、後々、彼らへの福音の証しにつながるのです。ユダヤ人の歴史について、ユダヤ教について、そして、現代のイスラエルについて知ることは、私たちの信仰生活を豊かにします。イスラエル人と友達になることも、豊かにするでしょう。神が彼らを通して語っておられるからです。

そして、その声を聞いていくことによって、今度は、神は私たちを通して、ユダヤ人に語っていかれるのです。「彼らはイエスを知らない、だから知っている私たちが伝えるのだ」という一方通行のような宣教では、決して福音が伝わりません。私たちがイスラエルの救い主を通して神につながっているからこそ、「同胞にねたみを起こさせて、彼らのうちの何人かでも救いたいのです。」とパウロの言葉が実現するのです(ロマ 11:14)。

☆特別集会で語られた「新しいエルサレム」☆



昨年11月22日の特別集会には、平日のお忙しい中、多くの方々にご参加いただきまして、本当にありがとうございました。心から感謝致します。

神様は、エルサレム在住のヨセフ・シュラム師を通して、聞く一人一人に恵みと霊的な目を更に大きく開いてくださいました。

まず、ガラテヤ人への手紙4章21～27節で、パウロは、歴史を語っているのではなく、エルサレムの状態を例えて話しているということを知りやすく解き明かしてくださいました。

「多くの民族が来て言う、『さあ、主の山、ヤコブの神の家に上ろう。主はご自分の道を私たちに教えてください。私たちはその道筋を進もう。』それは、シオンからみおしえが、エルサレムから主のことばが出るからだ。主は国々の間をさばき、多くの民族に判決を下す。彼らはその剣を鋤に、その槍を鎌に打ち直す。国は国に向かって剣を上げず、もう戦うことを学ばない。」(イザヤ書 2 章 3～4 節)この御言葉から「パウロが知っているエルサレムとも違う、また今日のエルサレムともパウロの言っているものとも違う新しいエルサレムを、戦争のない世界平和をユダヤ人は今か今かと待っている。」と、語ってくださいました。黙示録からだけでなく、旧約聖書のイザヤ書とエレミヤ書から「新しいエルサレム」についてユダヤ人の視点から解き明かしてください、本当に恵まれました。



バイオリン奏者の酒井健一さんによる素晴らしい演奏も心から感謝致します。酒井健一さんのバイオリンに合わせて♪ガウシュ♪ハティック♪マイムマイムを躍らせて頂きました。酒井健一さん、快く了解してください本当にありがとうございました。おかげで素晴らしい主の祝福で満ち溢れた時を持つことが出来ました。

☆エターナル・ラブ・イスラエルのミニストリー☆

☆エターナル・ラブ・イスラエルは、ユダヤ人伝道団体ですが、柔軟性をもってあらゆる角度からユダヤ人にアプローチをしていきたいと思っています。以下のミニストリーも行っていますので、よろしくお願い致します。



●ダンス・ミニストリー(マイムマイムからもご存知の通り、ユダヤ人は祭りやイベントの時に踊ります。イスラエルのダンスは有名です。そこで、ダンスを通して伝道できたらと思います。ダンスを通して全身全霊で身体中から神様に栄光をお返しし、礼拝していきたいと思っています。)

●アート・ミニストリー(絵や音楽、芸術は世界共通で、絵や音楽を通して福音をお伝えします。宮本純子の絵は、ユダヤ人に見てもらえるようにインスタグラムなどにアップしてします。又、アーティストとして地域のイベントなどでワークショップをしながら伝道していきたいと思っています。イスラエル・フィルオーケストラとの交流も持ち続けて福音をお伝えしていきます。)

●ヒーリング・ミニストリー(宮本純子は、心理療法のセラピストでもありますので、カウンセリングや祈りの中での癒しも必要な方に行っていきたいと思っています。)

☆特別集会 DVDのご案内☆

●ヨセフ・シュラム師
「新しいエルサレム」

NEW

●ハナン・ルカス師

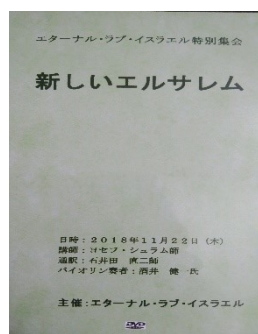
「我らの過越しの小羊なるキリスト」

「預言的視点から見た主の例祭 レビ記 23 章」

●デイヴィッド&ヴィクトリア・トゥルーベック師

各 DVD1 本 ¥1000 円(税込)です。

ご注文は同封の振込用紙をご利用ください。「イスラエルと日本とのつながり」



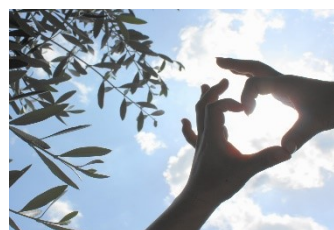
☆ 祈りのリクエスト ☆

「エルサレムの平和のために祈れ。『おまえを愛する人々が栄えるように。おまえの城壁のうちには、平和があるように。おまえの宮殿のうちには、繁栄があるように。』」(詩篇 122:6~7)

- 4月のイスラエルの総選挙のためにお祈りください。
- 平和の町であるエルサレムとイスラエルの平和のために。神様の計画と御心だけになりますように。
- トランプ大統領やネタニヤフ首相、世界中の政治的指導者たちが救われて、神様からの正しい知恵と判断力が与えられ、神様の御心に従って政治を進めることが出来ますように。
- イスラエルと日本の政治・文化、あらゆる面で交流が祝福されますように。
- イスラエル国内であらゆるテロが起こらないように、あらゆる攻撃からイスラエルが守られるように。
- ヨーロッパから反ユダヤ主義がなくなりますように。国連とEUが公正公平な機関になりますように。
- 世界中に住むすべてのユダヤ人が、イエシュアを信じて救われますように。ユダヤ人に福音が伝えられますように。
- イエス様を信じているメシアニック・ジューの一人一人を主が豊かに用いてくださり、さらに救われるユダヤ人が起こされますように。メシアニック・ジューの信仰をさらに強めてください。
- 日本で多くのユダヤ人がイエス・キリストと出会い、救われますように。トラクトを用いてくださるよう。在日ユダヤ人が救われますように。そして、日本を訪問し、滞在するユダヤ人がこの日本で救われますように。私たちが神さまの愛を伝え、神様の愛でおもてなしをし、伝道することが出来ますように。
- 日本のクリスチャンの霊的な目が開かれてユダヤ人伝道について正しく理解し、イスラエルの回復のために、神様の御心に従って祈っていくことが出来ますように。ユダヤ人伝道の重荷を持つ後継者たちが起こされますように。

☆ 2017年11月～2018年12月末までの会計報告 ☆

(収 入)		(支 出)	
資本金	250,000	印刷費	75,982
献金	922,340	通信費	194,733
席上献金	265,404	制作費(葉書、DVD等)	306,988
葉書売上	61,205	雑費	33,178
DVD①売上	13,000	謝礼	240,000
DVD②売上	16,000	交通費	930
DVD③売上	26,000	会場費	70,458
		郵便振替手数料	9,780
		会議費	7,500
		次期繰り越し	614,400
合計	1,553,949	合計	1,553,949



「わたしの口から出るわたしのことばも、わたしのところに、空しく帰って来ることはない。

それは、わたしが望むことを成し遂げ、わたしが言い送ったことを成功させる。」

イザヤ書55章11節

愛するみなさま。いつもお祈りと尊い献金でエターナル・ラブ・イスラエルを支えてくださり、本当にありがとうございます。心から感謝致します。セカンド・ステージは、全く何も無い状態から聖地画ポストカードの制作をし、数十万円の赤字からスタートしました！神様は、必ずすべての必要を満たしてください。神様に心から感謝致します。

エターナル・ラブ・イスラエルの社長は、イエス様です！エターナル・ラブ・イスラエルは、神様が再び建て直されたミニストリーです！エターナルにはビジョンがあります！現在、自宅での活動なので、エターナル・ラブ・イスラエルの事務所兼ユダヤ人観光客のためのゲストハウスとなるシャローム教会(ユダヤ人と礼拝をするメシアニック集会)があたえられますように。信仰を持って一歩前進できますようにどうかこれからもお祈りとご支援、ご協力をよろしくお願い致します。感謝。